

SBL 通信

第19号

2025年6月発行 仙台市危機管理局減災推進課



せんだいくらしのマップで「総合ハザードマップ」を公開しました!

仙台市内の施設情報や防災に関する情報など、さまざまな情報を閲覧できる「せんだいくらしのマップ」上に、このたび「総合ハザードマップ」を新たに公開し、津波・洪水・土砂災害・ため池の決壊・内水はん濫の災害リスクをまとめて確認できるようになりました。ご自宅や学校、職場の周辺にどのような災害リスクがあるのか、また最寄りの避難所がどこなのかを「総合ハザードマップ」を活用して確認しましょう。

ただし、ハザードマップ上で色が塗られていない地域＝安全な場所ではありません。色が塗られていなくても、周りと比べて低い土地やがけ、倒壊しそうなブロック塀などの災害リスクがないか、実際に現地を確認すると、より確実です。今後開催される地域の防災訓練などの機会を活用して、周辺に危険な場所がないかチェックしてみましょう。



せんだいくらしのマップ

2025年度版「仙台防災ハザードマップ」は8月完成予定です。

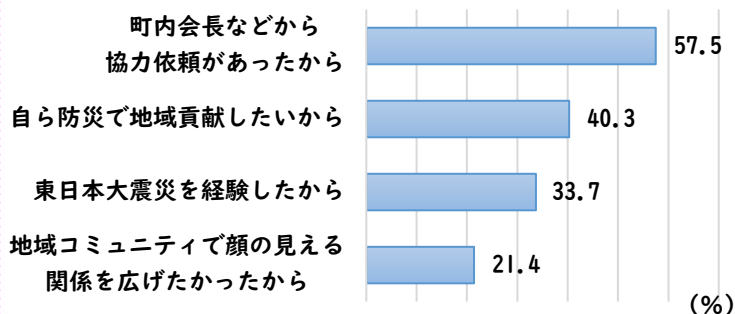
大雨災害から身を守るための避難行動の考え方や日頃から備えておくべきポイントなどの基本的な内容をまとめた「仙台防災ハザードマップ」について、令和6年度に宮城県から示された洪水浸水想定を反映し、8月の完成を予定しています。次号のSBL通信とともに送りますので、大雨災害等の備えにご活用ください。

速報! SBLアンケート結果

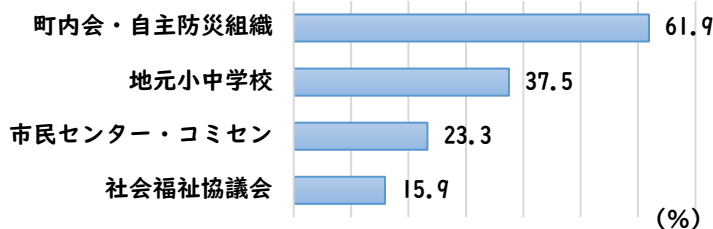
昨年度、東北大学災害科学国際研究所と共同で、SBLの活動についてアンケート調査し、365名の方から回答をいただきました。ご協力ありがとうございました。皆様から頂いたアンケート結果の一部を紹介します。

※ いずれも複数回答可の設問ですので、回答(%)の計は100%を超えています。

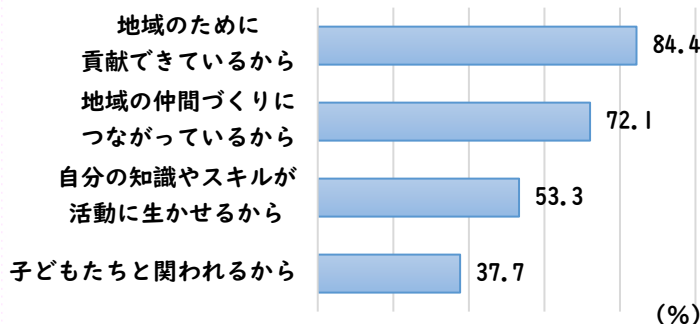
SBL講習の主な受講理由



連携が深まった主な団体



楽しくやりがいを持っている主な理由



防災減災 NEWS ～ 大切な人を守る救命講習を受講しましょう ～

皆さんは、応急手当の先進地域をご存じですか？

突然の心停止が起こった時、「周囲に居合わせた人が胸骨圧迫などの応急手当（以下バイスタンダーCPRと略す）」を行う割合が非常に高く、世界的に見ても極めて高い社会復帰率を誇っているのが、米国シアトル市です。仙台市も社会復帰率の向上を目指し平成6年度から応急手当の普及啓発に努めています。

心臓と呼吸が止まってから何もしなければ、時間の経過（秒単位）とともに救命の可能性は**急激に低下**します。

令和5年中、119番通報を受けてから仙台市消防局の救急隊が現場に到着するまでの時間は平均9.6分でした。高齢化の伸展などにより救急件数が増加していることが影響していると分析していて、この時間は年々延伸しています。

救急隊が到着するまでに**バイスタンダーCPR**を行うことで、**救命の可能性が2倍に、AED（電気ショック）を行うことで4倍に向上**すると報告されています。皆さんの大切な人を守る為にも救命講習を受講してませんか！！
（消防局 救急指導課より）

●救命講習の種類● 救命講習の種類や内容は主に以下のものがあります。

講習の種類	所要時間	主な内容
普通救命講習Ⅰ	3時間 (2時間)	心肺蘇生法(主に 成人 を対象)、 大出血時の止血法
普通救命講習Ⅲ	3時間 (2時間)	心肺蘇生法(主に 小児、乳児、新生児 を対象)、 大出血時の止血法
上級救命講習	8時間 (6時間)	心肺蘇生法(成人、小児、乳児、新生児 を対象)、 大出血時の止血法、傷病者管理法、手当の要領、 搬送法



◀救命講習の様子



▲救命ナビゲート

救命ナビ(アプリ)で
応急手当をいつでも
どこでも気軽に学べ
ます。

※総務省消防庁が公開している応急手当 WEB 講習を受講すると講習時間が短縮されます。
※上記（ ）は WEB 講習受講時の講習時間

申込方法： 仙台市防災安全協会もしくは最寄りの消防署へご相談ください。
仙台市防災安全協会：電話 022-271-1211
※詳しくは仙台市防災安全協会ホームページをご覧ください。

● ● ● せんだい防災のひろば ● ● ●

防災について楽しく学べるイベント「せんだい防災のひろば」を開催予定です。

開催概要(予定)

- ★ 日時：令和7年9月7日(日)9時～15時30分
- ★ 会場：HOKUSHU 仙台市科学館
- ★ 内容：防災・減災に関する各種体験・展示等はたらく車の展示



はたらく車の展示



搭乗体験



自宅の周りの災害リスクを確認

詳細は8月頃、仙台市ホームページ等でお知らせいたします。

お知らせ

全市バックアップ講習会の日程について

- 日時：令和8年2月15日(日) 午前、午後
令和8年2月16日(月) 午前、午後
- ※同じ内容で計4回開催。いずれか1回を受講願います。
- 会場：オンワード樫山仙台ビル 10階会議室
- ※案内は12月中旬に発送予定です。

「在宅避難のススメ」

リーフレットとHP*を作成しました

災害時に住み慣れた自宅で生活する「在宅避難」は、プライバシーの確保や心身の安定などメリットも多いため、有効な選択肢となります。

「在宅避難のススメ」と題したリーフレットとHP*を新たに作成しました。リーフレットは、在宅避難のための判断ポイントや必要な備えなどをわかりやすくまとめました。

HP*ではリーフレットの内容に加え、トイレ対策や関連する支援制度なども掲載しています。ぜひ、SBLの皆様の活動にお役立てください！

※ 仙台市ホームページに掲載されています。リーフレットは減災推進課及び各区区民生活課で配付中です。



編集後記

災害の際、人の心は揺れます。避難すべきか？ とどまるべきか？ 誰もがそのような心理状態に陥りますが、大切なのが「見送りよりも空振り」の思考です。①疑わしいときには行動せよ。②最悪事態を想定して行動せよ。③空振りは許されるが見逃しは許されない。米国の危機管理のトップに立つ者の行動原理だそうです。参考になりますね。

〒980-8671 仙台市青葉区国分町三丁目7番1号 仙台市役所本庁舎2階 仙台市危機管理局減災推進課

TEL 022-214-3109(直通) FAX 022-214-8096 Eメールアドレス：kks000130@city.sendai.jp

皆さんの掲載したい情報や活動などがありましたら、是非ご連絡ください！ 活動報告やご意見・ご相談もお待ちしております！！